

チーム戦大会規定

1. 試合形式

- A. 全種目、ベスト16までは1セットマッチ（6ゲームオール12ポイントタイブレーク）とする。ベスト16以降、準々決勝までが、男女とも8ゲームスマッチ（8ゲームオール12ポイントタイブレーク）とする。準決勝、3位決定戦、決勝は3セットマッチ（各セット6ゲームオール12ポイントタイブレーク）とする。
- B. 天候、または試合の進行状況により上記の試合形式を変更する場合がある。
- C. 全種目、試合の順番は、シングルス2、ダブルス、シングルス1とする。
- D. ウォーミングアップはその日の初戦のみ5分厳守、2試合目以降はサービスのみ(各サイド4本ずつ)とする。
- E. 怪我・故障の場合は、1試合につき10分1回または5分2回のインジュアリータイムを認める。
- F. 大会使用球はWilson・Australian Openとする。

2. DEF規定

- A. DEFコール時間までに着替えて、本部に出席を届けること。その際、試合に出る4人が揃っていること。
- B. DEFコール後に、出席を届けたものを棄権とみなす。
- C. いかなる場合も、身代わり出場は禁止する。
- D. 天候その他により、試合の有無不明の場合でも、定刻に会場に集合すること。
- E. 会場には車以外の方法で来場すること。
- F. 如何なる理由に関わらず遅刻は一切認めないこととする。ただし、電車による遅延の場合は、遅延証明書を持参した場合に限り考慮する。その際、前もって各サークルの新早連委員に連絡すること。

3. 審判

- A. 敗者チームはコートを離れず、すぐにそのコートである次の試合の審判をすること。
- B. 敗者審判が原則であるが、対戦選手間での合意があった場合に限り、セルフジャッジ、交代を認める。
- C. その日のコートの第一試合は、原則としてセルフジャッジとする。
- D. 審判はアップ5分を厳守させ、コートチェンジ間の90秒も守らせる。
- E. 試合終了後、勝者チームは直ちにスコアを本部に届け出ること。
- F. 審判の判定は絶対であり、選手はこれに抗議できない。

4. コートマナー

- A. インプレー中は、コートの後ろを通らないこと。
- B. インプレー中に対戦相手を不快にさせる発言をすることを禁止する。
- C. コート外でのボールを使ったプレーを禁止する。
- D. ごみ、空き缶等はコートに置きっぱなしにせず、所定のごみ袋に入れること
- E. コート内では携帯電話が鳴らないよう必ず電源を切るか、マナーモードにしておくこと。

本大会に出場する皆さんが気持ちよく試合をしていただく為にも、上記の事項を守っていただきたいと考えております。

皆様のご理解とご協力をお願い致します。